

平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月14日

上場会社名 タケダ機械株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6150 URL <http://www.takeda-mc.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)竹田 雄一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)岡安 勉 (TEL) (0761)58-8231
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日~平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	1,772	55.7	143	—	132	—	108	—
25年5月期第2四半期	1,138	△20.9	△82	—	△94	—	△96	—

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 110百万円(—%) 25年5月期第2四半期 △94百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	11.13	—
25年5月期第2四半期	△9.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第2四半期	4,158	1,414	34.0
25年5月期	3,913	1,304	33.3

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 1,414百万円 25年5月期 1,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日~平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	9.3	155	73.6	127	91.6	100	85.5	10.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期2Q	10,200,000	25年5月期	10,200,000
26年5月期2Q	470,407	25年5月期	469,704
26年5月期2Q	9,730,121	25年5月期2Q	9,731,476

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続する震災復興需要、建造物の耐震化需要、新エネルギー関連需要に加え、鋼構造物プロジェクトや老朽化した公共施設の防災補強及び更新計画が点在しており、また、政府による経済対策や金融緩和策、東京オリンピック開催決定の後押しもあり、回復の兆しが見られております。

しかしながら、長期化する欧州の債務問題や中国及びその他新興国経済の鈍化、円安による物価上昇が懸念されるなど、全体として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、「顧客視点のものづくり」を基本原点とした製品の開発・生産の推進と積極的な営業活動、保守サービス活動を展開してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,772百万円(前年同期比55.7%増)、営業利益は143百万円(前年同期は営業損失82百万円)、経常利益は132百万円(前年同期は経常損失94百万円)、四半期純利益は108百万円(前年同期は四半期純損失96百万円)となりました。

品目別売上高につきましては、製品は1,534百万円(形鋼加工機は1,075百万円、丸鋸盤は207百万円、金型は180百万円、その他は69百万円)、部品は202百万円、サービスは34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は4,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ245百万円増加となりました。

これは、主に現金及び預金が274百万円、受取手形及び売掛金が8百万円増加したこと、またたな卸資産が30百万円、固定資産が3百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は2,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円増加となりました。

これは、主に長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む。)が124百万円、支払手形及び買掛金が12百万円、未払法人税等が16百万円増加したこと、また短期借入金が80百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円増加となりました。

これは、主に利益剰余金が108百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期通期の業績予想(連結・個別)につきましては、平成25年7月11日付「平成25年5月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	249,553	524,353
受取手形及び売掛金	656,093	664,526
製品	495,987	464,368
原材料	246,238	252,262
仕掛品	153,073	148,167
繰延税金資産	—	1,938
その他	13,635	7,825
貸倒引当金	△166	△80
流動資産合計	1,814,416	2,063,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	719,617	699,175
土地	1,021,729	1,021,729
その他(純額)	146,283	152,567
有形固定資産合計	1,887,630	1,873,472
無形固定資産		
のれん	8,051	4,025
その他	43,939	48,200
無形固定資産合計	51,990	52,226
投資その他の資産		
その他	162,562	172,663
貸倒引当金	△3,140	△3,140
投資その他の資産合計	159,422	169,523
固定資産合計	2,099,043	2,095,222
資産合計	3,913,459	4,158,584
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	278,327	291,134
短期借入金	445,000	365,000
1年内返済予定の長期借入金	421,048	421,692
未払法人税等	16,240	32,446
繰延税金負債	297	—
賞与引当金	35,337	50,280
製品保証引当金	2,599	4,880
その他	132,758	169,777
流動負債合計	1,331,607	1,335,210
固定負債		
長期借入金	1,193,088	1,316,823
繰延税金負債	3,548	3,966
役員退職慰労引当金	11,250	16,181
その他	69,092	71,448
固定負債合計	1,276,979	1,408,419
負債合計	2,608,587	2,743,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,874,083	1,874,083
利益剰余金	△488,257	△379,954
自己株式	△87,333	△87,417
株主資本合計	1,298,492	1,406,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,379	8,243
その他の包括利益累計額合計	6,379	8,243
純資産合計	1,304,872	1,414,955
負債純資産合計	3,913,459	4,158,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	1,138,548	1,772,517
売上原価	882,057	1,265,912
売上総利益	256,490	506,604
販売費及び一般管理費	339,195	362,669
営業利益又は営業損失(△)	△82,704	143,935
営業外収益		
受取利息	466	130
受取配当金	649	706
仕入割引	5,340	8,247
受取賃貸料	2,787	3,028
助成金収入	2,279	99
受取保険金	507	4,000
その他	2,792	1,999
営業外収益合計	14,823	18,212
営業外費用		
支払利息	19,848	20,059
その他	6,326	9,162
営業外費用合計	26,175	29,222
経常利益又は経常損失(△)	△94,055	132,925
特別利益		
固定資産売却益	3,547	1,997
特別利益合計	3,547	1,997
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	1,599	—
固定資産除却損	119	60
特別損失合計	1,719	60
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△92,227	134,863
法人税、住民税及び事業税	4,669	28,796
法人税等調整額	△19	△2,236
法人税等合計	4,650	26,560
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△96,878	108,303
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△96,878	108,303

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△96,878	108,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,064	1,863
その他の包括利益合計	2,064	1,863
四半期包括利益	△94,813	110,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△94,813	110,166
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、工作機械関連事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。